

カリキュラム

A. 生産管理	原価管理とコストダウン
---------	--------------------

コースのねらい	低コスト化と生産性向上を目指して、原価管理をコスト(費用削減)と生産性(業務効率向上)の2軸で捉え、企業収益向上のポイントを習得する。
---------	---

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
	1	■ 原価管理とは	(1)財務諸表とその読み方 ①損益計算書の見方と利益の捉え方 ②収益性に関する財務分析 (2)原価管理の基礎知識 ①現場における原価管理のPDCA ②会社としての原価管理のPDCA (3)原価を構成する要素 ①制度会計における原価(売上原価)の考え方 ②管理会計における原価(変動費)の考え方 (4)損益分岐点 ①損益分岐点とは その算出方法 ②損益分岐点の応用 【演習】 損益分岐点分析を用いた収支シミュレーション	2.0
	2	■ コスト削減	(1)コスト削減の着眼点 ①原価見積り段階での着眼点 ②実行予算の作成段階での着眼点 ③業務の進捗管理段階における着眼点 (2)コスト削減のための発注改善 ①発注管理の基本 ②外注業者と共に取り組むコスト削減の方法 (3)現場のムダの改善 ①過剰品質のムダ ②手戻りのムダ ③スケジュールリング上のムダ 【演習】現状分析を行いムダを発見する	2.0
	3	■ IE手法による標準時間設定方法	(1)IE(Industrial Engineering) とは ①IEとは (概念、背景、事例) ②IEを現場に適用するには (2)標準時間の設定手法 ①標準時間の目的 ②標準時間の構成 ③時間分析の方法 【演習】日常業務について時間分析と作業標準時間の設定を行う。 (3)余裕率の設定方法 余裕率の計算方法(内掛け法、外掛け法)とその考え方を学ぶ。	2.0
			合計時間	6.0

カリキュラム作成のポイント	本コースを受講する社員層は、中堅クラス、管理・監督者層も想定し、生産工程における原価管理を行う上で必須となる管理会計の基礎知識を押え、コスト削減のための着眼点、特にタイムマネジメントの観点を重視し、IE手法を用いた生産性向上によるコストダウンを目指すための基本スキルを中心に作成しています。
---------------	---

講師から一言	管理会計の基礎知識を押え、コスト削減のための着眼点、IE手法を用いた生産性向上によるコストダウンを目指すための基本スキルを学びます。
--------	--